

鶴城中だより

文責
校長 田上明利
No.13

終業式校長式辞より

充実した2学期 有終の美を飾る

12月21日（金）、第2学期の終業式を行いました。その式辞の概要は以下の通りです。

今年一年たいへんお世話になりました。皆様、よいお年をお迎えてください。

6日にかけて二年生が

72年目の思いをここに〜の

子ども公演として桜湯の

人に近づいているように感じました。

鶴城中最後の2学期を振り返ってみると、実に皆さんの出来事があり、皆さんが一つ一つの行事にしっかりと取り組んでくれたことを嬉しく思います。

10月に入ると、「キセキ」のテーマのもと、最後の文化祭

11月に入ると、よさこいソーランの公演依頼がいくつもありました。

12月に入ると、2日に三年生は合格祈願餅つきを行いました。

幕末の志士で思想家の橋本左内は、数え年十五歳の時啓発録の中で「稚心を去れ」と記しています。



